



Powered by creativity



TDK. The electronic components company.

2011年3月期第3四半期 決算説明会

TDK株式会社
2011年1月31日

◆ **2011年3月期第3四半期連結業績概要**

2011年3月期連結業績見通し

経理部長 桃塚 高和

◆ **受動部品事業について**

取締役/常務執行役員 荒谷 真一

◆ **記録デバイス事業について**

常務執行役員 小林 敦夫

2011年3月期第3四半期連結業績概要

2011年3月期通期連結業績見通し

経理部長 桃塚 高和

2011年3月期第3四半期業績概要

	前第3四半期 (2009.10.1～2009.12.31)		当第3四半期 (2010.10.1～2010.12.31)		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	%
売上高	211,662	100.0	219,937	100.0	8,275	3.9
営業利益	12,093	5.7	17,213	7.8	5,120	42.3
税引前四半期純利益	9,879	4.7	16,557	7.5	6,678	67.6
当社株主に帰属する 四半期純利益	8,826	4.2	12,595	5.7	3,769	42.7
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額：－基本	68円 42銭		97円 64銭			
為替レート 対米ドル 対ユーロ	89円 73銭 132円 66銭		82円 65銭 112円 20銭		7.9%の円高 15.4%の円高	
為替変動による影響金額	売上高:104億円の減収 営業利益:43億円の減益					

2011年3月期第3四半期決算の特徴

◆ エレクトロニクス市場動向はセット製品により異なる

- スマートフォン、タブレットPCの生産は前年同期比で大幅に増加
- ノートPC、HDDの生産調整が継続

◆ 受動部品売上高は前年同期比15.0%増

- インダクティブ・デバイスの販売が幅広いセット製品向けに増加
- 高周波部品の販売がスマートフォンを中心とした携帯電話向けに大幅増加
- アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサの販売が産業機器向けに増加

◆ 磁気応用製品売上高は前年同期比11.0%減

- 記録デバイスの販売がHDD市場の生産調整及び円高の影響を受け販売が減少(前年同期比14.6%減)

◆ その他売上高は前年同期比35.0%増

- 二次電池の販売が携帯機器向けに大幅増加

売上高の前年同期比較

	前第3四半期 (2009.10.1～2009.12.31)		当第3四半期 (2010.10.1～2010.12.31)		増減	
	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	%
コンデンサ	346	16.4	352	16.0	6	1.7
インダクティブ・デバイス	289	13.7	339	15.4	50	17.3
その他受動部品	307	14.5	393	17.9	86	28.0
受動部品 計	943	44.6	1,084	49.3	141	15.0
記録デバイス	738	34.9	630	28.7	△ 108	△ 14.6
その他磁気応用製品	282	13.3	277	12.6	△ 5	△ 1.8
磁気応用製品 計	1,020	48.2	908	41.3	△ 112	△ 11.0
その他	154	7.2	207	9.4	53	35.0
売上高合計	2,117	100	2,199	100	82	3.9

営業利益の前年同期比較

事業セグメント利益

	前第3四半期 (2009.10.1～2009.12.31)		当第3四半期 (2010.10.1～2010.12.31)		増減	
	金額(億円)	売上高比(%)	金額(億円)	売上高比(%)	金額(億円)	%
受動部品 計	3	0.3	63	5.8	60	-
磁気応用製品 計	146	14.3	115	12.7	△ 30	△ 20.9
その他	11	6.9	20	9.4	9	84.2
小計	159	7.5	197	9.0	38	24.2
全社および消去	△ 38		△ 25		13	
営業利益合計	121	5.7	172	7.8	51	42.3

四半期連結損益計算書

〔第3四半期連結会計期間〕

(単位:百万円, %)

科 目	期 前第3四半期 (2009.10.1~2009.12.31)		当第3四半期 (2010.10.1~2010.12.31)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	211,662	100.0	219,937	100.0	8,275	3.9
売 上 原 価	158,167	74.7	165,731	75.4	7,564	4.8
売 上 総 利 益	53,495	25.3	54,206	24.6	711	1.3
販売費及び一般管理費	41,535	19.6	36,993	16.8	△ 4,542	△ 10.9
リストラクチュアリング費用	△ 133	△ 0.0	-	-	133	-
営 業 利 益	12,093	5.7	17,213	7.8	5,120	42.3
営 業 外 損 益 :						
受取利息及び受取配当金	336		374		38	
支 払 利 息	△ 923		△ 688		235	
為 替 差 益 (△ 損 失)	641		△ 215		△ 856	
そ の 他	△ 2,268		△ 127		2,141	
計	△ 2,214	△ 1.0	△ 656	△ 0.3	1,558	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益	9,879	4.7	16,557	7.5	6,678	67.6
法 人 税 等	1,054	0.5	3,921	1.8	2,867	272.0
非支配持分控除前四半期純利益	8,825	4.2	12,636	5.7	3,811	43.2
非支配持分帰属利益(△損失)	△ 1	△ 0.0	41	0.0	42	-
当社株主に帰属する四半期純利益	8,826	4.2	12,595	5.7	3,769	42.7

営業利益変動要因分析(前第3四半期 vs 当第3四半期)

営業利益 51億円増加の内訳

(単位:億円)

【営業利益増減 合計】 51

売上増による利益変動(操業度、品種構成含む)	116
合理化・コストダウン・原材料値下げ	66
販売費及び一般管理費減 (構造改革費用17億円減含む)	12
為替変動(US\$=Yen 89.7=>82.7)	△ 43
売価値引き(4.4%)	△ 100

売上高・営業利益の四半期比較(2Q vs 3Q)

事業セグメント売上高

	当第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第3四半期 (2010.10.1～2010.12.30)		増減	
	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	%
受動部品 計	1,095	49.7	1,084	49.3	△ 11	△ 1.0
磁気応用製品 計	922	41.9	908	41.3	△ 14	△ 1.5
その他	186	8.4	207	9.4	21	11.3
売上高 合計	2,203	100.0	2,199	100.0	△ 4	△ 0.2

事業セグメント利益

	当第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)		当第3四半期 (2010.10.1～2010.12.31)		増減	
	金額(億円)	売上高比(%)	金額(億円)	売上高比(%)	金額(億円)	%
受動部品 計	73	6.6	63	5.8	△ 10	△ 13.7
磁気応用製品 計	125	13.6	115	12.7	△ 10	△ 8.0
その他	17	9.0	20	9.4	3	17.6
小計	215	9.8	197	9.0	△ 18	△ 8.4
全社および消去	△ 45		△ 25		20	
営業利益 合計	170	7.7	172	7.8	2	1.2

2011年3月期第3四半期累計 連結業績概要

	前第3四半期累計 (2009.4.1~2009.12.31)		当第3四半期累計 (2010.4.1~2010.12.31)		増 減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	%
売上高	597,513	100.0	662,171	100.0	64,658	10.8
営業利益	17,495	2.9	54,401	8.2	36,906	211.0
税引前四半期純利益	10,832	1.8	51,201	7.7	40,369	372.7
当社株主に帰属する 四半期純利益	9,966	1.7	38,711	5.8	28,745	288.4
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額：－基本	77円 26銭		300円 10銭			
為替レート 対米ドル 対ユーロ	93円 61銭 133円 3銭		86円 84銭 113円 27銭		7.2%の円高 14.9%の円高	
為替変動による影響金額	売上高:386億円の減収 営業利益:127億円の減益					

2011年3月期通期業績見通し

期 科目		2011年3月期 予想 2011年1月 発表	2011年3月期 予想 2010年10月 発表	2010年3月期 実績	2010年3月期対比 増減	
		金額	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	億円	8,800	8,800	8,089	711	8.8
営業利益	億円	620	620	258	362	140.6
税引前当期純利益	億円	600	600	219	381	173.9
当社株主に帰属する当期純利益	億円	450	450	135	315	232.8
固定資産の取得	億円	750	750	644	106	16.5
減価償却費	億円	820	820	838	△ 18	-2.1
研究開発費	億円	530	530	539	△ 9	-1.7

2011年3月期第4四半期の平均為替レート想定

対米ドル=80円

対ユーロ=110円

2011年3月期 配当金見通し

◆1株当たり配当金見通し

中間配当金 40円(実績)

期末配当金 40円(見通し)

年間配当金 80円(見通し)

受動部品事業について

取締役
常務執行役員

荒谷 真一

受動部品・主要製品の四半期比較(2Q vs 3Q)

製品区分 第2四半期売上金額 第3四半期売上金額 増減 %	増減要因
コンデンサ 377億円 352億円 △6.6%	セラミックコンデンサ PC、AV、代理店向け販売が減少 アルミ電解コンデンサ/フィルムコンデンサ 産業機器、再生可能エネルギー機器向け販売が底堅く推移
インダクティブデバイス 343億円 339億円 △1.2%	AV、PC向け販売が減少 自動車関連機器、産業機器、再生可能エネルギー機器向けノイズ対策部品などの販売が増加 スマートフォン、タブレットPC向け販売も底堅く推移
その他受動部品 375億円 393億円 +4.8%	高周波部品 携帯端末向け高周波部品の販売が増加

記録デバイス事業について

常務執行役員

小林 敦夫

2011年3月期 記録デバイス売上高実績及び見込み

(単位:億円)

2010年10月28日発表

2011年1月31日発表

上期 1,370

1,370(実績)

下期 1,109

Q3 : 630(実績)

Q4 : 579(見込み)

1,209(見込み)

通期 2,479

2,579(見込み)

補足資料

売上高区分の変更

【従来区分】

事業の種類別セグメント		主な事業
電子素材部品	電子材料	セラミックコンデンサ
		フェライトコア
		マグネット
	電子デバイス	インダクティブ・デバイス
		高周波部品
		センサ・アクチュエータ
		電源
	記録デバイス	HDD用ヘッド
		その他
	その他	アルミ電解コンデンサ
		フィルムコンデンサ
		インダクタ
		セラミックコンポーネンツ
センサ		
SAWコンポーネンツ		
エナジーデバイス		
その他		
記録メディア製品	記録メディア	

【新区分】

事業の種類別セグメント		主な事業
受動部品	コンデンサ	セラミックコンデンサ
		アルミ電解コンデンサ
		フィルムコンデンサ
	インダクティブ・デバイス	インダクティブ・デバイス (コイル、フェライトコア、トランス)
受動部品その他	高周波部品	
	圧電材料部品及び回路保護部品	
	センサ	
磁気応用製品	記録デバイス	記録デバイス
	磁気応用製品 その他	電源
		マグネット
その他	記録メディア	
	エナジーデバイス(二次電池)	
	メカトロニクス(製造装置)	
	その他	

将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。

